



## 平成28年度 学校経営方針

中野区立武蔵台小学校  
校長 戸崎 晃

### 教育の目標（教育基本法第2条）

- 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな心身を養うこと。
- 二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

## 1 中野区立学校教育における学校教育の指導目標（抜粋）

### ➤ 指導目標

「一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む」という中野区教育委員会の教育理念のもとに、教育目標の実現を目指し、生涯にわたり平和を愛し自由を尊ぶとともに、規範意識の高い、心身ともに健やかな児童の育成を図る。

### ➤ 基本方針

- ・生命を大切にする教育の推進  
生命を尊重し、心身ともに健康に生活する態度を育てる。
- ・人権を尊重する教育の推進  
人権尊重の理念を正しく理解させ、思いやりの心や規範意識、社会の一員としての自覚や態度を育てる。
- ・生きる力を育む教育の推進  
家庭、地域と連携を図りながら、社会の変化に対応できる力を育む。

## 2 学校教育目標

生命・人権尊重の精神を基調とし、自ら学び、進んで行動し、他と共に心豊かで平和な社会の形成を目指す、心身ともに健康な児童の育成を期して、次の目標を設定する。

元気で生き生きとした心豊かな子ども

・考えよう ・やりぬこう ・助け合おう ・きたえよう

### 3 学校に求められる価値

学校は教育活動を行う場であり、学校の中心はもちろん子供である。と同時に、学校に関わる保護者、地域の方、教職員の思いを実現する場でもある。それぞれが学校にどんなことを求めるのか、どんな価値を見出そうとするのかを明確にして教育活動を行うことが、学校・保護者・地域が一体となって子供の健やかな成長を実現する上で必要であると考えます。

#### ● 子供が求めるもの

- |         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| (1) 楽しさ | 人とかかわる 遊ぶ 新しいことを知る 力を発揮する 知識欲      |
| (2) 嬉しさ | できる わかる 自分をわかってもらえる ほめてもらえる 友達が増える |
| (3) 安心  | 居場所がある 認めてもらえる 仲良く過ごせる             |
| (4) 達成感 | やり遂げた 協力できた 自分の成長を感じる 自己肯定感        |
| (5) 将来像 | 尊敬できる先生・大人 自己の未来像                  |

#### ● 保護者が求めるもの

- |          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| (1) 安心   | 友達と仲良くしている 楽しく通っている 安全である 健康である    |
| (2) 子の成長 | 学力の定着・向上 生活習慣 規律 規範意識 自己表現 社会性     |
| (3) 信頼   | 先生が子供を理解している 相談できる 対応してくれる 連絡してくれる |
| (4) 自己実現 | 自分の活動が子供・学校の役に立った 子供のための家庭教育の改善    |
| (5) 協働   | 保護者・地域とのつながりの増加 学校・保護者・地域の同方向の教育支援 |

#### ● 地域が求めるもの

- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| (1) 児童の成長 | 礼儀 社会性 楽しそうな姿 地域を愛する心          |
| (2) かかわり  | 児童との交流 他者との出会い・交流の深まり          |
| (3) 地域の中核 | 地域をつなぐ場 活気 まつり スポーツ大会 避難所 地域活性 |
| (4) 自己実現  | 自分の活動が子供・学校の役に立った 生きがい         |
| (5) 活用の場  | 体育館開放 校庭開放 施設利用 植物・自然・やすらぎ     |

#### ● 教職員が求めるもの

- |           |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| (1) 児童の成長 | 学力の定着・向上 生活習慣 規律 規範意識 自己表現 社会性      |
| (2) 自己実現  | 愛情・熱意 児童成長の姿 願い 教育指導効果 運営参画意識       |
| (3) 資質向上  | 指導力向上 児童理解の深化 適切・有効な対応 分掌 スキルアップ    |
| (4) 職場環境  | 相互理解 自分らしさの発揮 一致団結 意欲向上 適正な評価と指導・支援 |
| (5) 協働    | 保護者・地域との相互理解 連携 地域力の活用              |

### 4 目指す学校像

学校に求められる価値を踏まえ、四者に共通する根幹を基に目指す学校像を以下のように設定し、具体的な教育活動の達成目標と具体的方策を策定する。

児童に 保護者に 地域に 教職員に

## 喜びを生み出す学校

教員一人一人の授業力、指導力を結集した学校の組織としての力を高め、保護者・地域と理解し合い、愛され誇りにされ喜びを生み出す学校をつくり、小中連携を生かした児童のよりよい成長を促す教育を実現していく

## 5 中期経営目標および今年度の達成目標と具体的方策

### (1) 豊かな人間性の育成

人権尊重の精神を基盤とし、全教育活動を通して生命や人権等を尊重する態度や規範意識を育む。学年間や異学年間（たてわり班）、地域の人々との交流活動や地域の人材を活用した教育活動等を通して、児童の道徳性や豊かな人間性を培うとともに、地域で学ぶ児童への一貫した成長支援・育成に取り組む。また、学校いじめ防止基本方針に則り、スクールカウンセラー等との連携を密にしながら全教職員で年間をとおしていじめ未然防止等に全力で取り組む。

#### ✚ 中期経営目標

自分の大切さとともに他の人の大切さを認める心と態度、実践する力を身に付ける。

#### ● 今年度の目標

生命や人権等を尊重する態度や規範意識を身に付ける。

#### 〔具体的方策〕

##### < 基本的生活習慣の定着 >

- ① 「みんなのきまり」の指導と毎月の児童自己評価の実施・改善
- ② あいさつの励行（児童・教職員によるあいさつ運動）
- ③ 「健康チャレンジさわやかカード」を活用した生活習慣の改善

##### < 交流活動の推進・特色ある教育活動 >

- ① たてわり班活動の推進（武蔵台フェスタ、たてわり遊び、たてわり集会）
- ② 学年合同授業、異学年交流学习の実施
- ③ 地域人材を生かした体験学習と交流、北中野中学校との交流
- ④ 児童の学校行事への参画と地域行事への参加

##### < 心の教育・道徳授業の充実 >

- ① 学校いじめ防止基本方針に則り、年間をとおしたいじめ未然防止の取組  
・いじめに関するアンケートの実施
- ② ふれあい月間（6月、11月、2月）と児童によるふれあい集会の実施  
・いじめ防止活動（いじめ防止標語、いじめ防止シンボルマークの作成）
- ③ 道徳指導計画に基づく実施と評価（特別の教科 道徳の趣旨）  
・「私たちの道徳」「東京都道徳教育資料集」などの効果的な活用
- ④ 道徳授業を核とし、全教育活動をとおして生命や人権等を尊重する態度を育成
- ⑤ 人権の花の育成活動

### (2) 学力の向上

児童の実態に基づいて指導方法を工夫改善した授業と評価規準・評価計画による適正な評価・評定を実施し、個に応じた指導や補充学習、少人数習熟度別授業等を通して基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。また、言語活動や課題解決学習、体験的な学習の充実により思考力・判断力・表現力を育成し活用する力を身に付けさせるとともに小小・小中連携教育を推進し9年間の学習の系統を重視した指導により児童の学力向上を図る。

#### ✚ 中期経営目標

小中9年間の系統性を踏まえ、小学校における基礎的・基本的な学力の定着と知識・技能を活用する力を身に付ける。

## ● 今年度の目標 1

家庭学習の習慣を身に付ける。

### 〔具体的方策〕

<家庭学習の充実>

- ①全家庭への家庭学習の手引きの配布と活用の説明・推進
- ②家庭と連携した家庭学習強化月間（5月、9月）の実施と結果考察、改善の提示
- ③目標時間（10分×学年）に沿った量の毎日の宿題の提示と自学ノート
- ④放課後学習教室の実施（3年生、6年生対象。年間57回予定）
- ⑤夏休み学習室開放の実施と北中野中学生によるミニティーチャー
- ⑥読書推進月間と目標読書冊数の設定、「楽しい図書館」「中野の100冊」の活用

## ● 今年度の目標 2

中野区学力調査レベルのテストにおいて中野区設定の達成率を上回る。

### 〔具体的方策〕

<指導・評価計画の着実な実施と改善、個に応じた指導の充実と補充学習の実施>

- ①全学年の東京ベーシックドリルを活用した毎週火曜の朝学習の実施
- ②形成的評価を大切にされた指導と評価の一体化による授業改善
- ③児童理解に基づいた授業づくりと獲得目標を明確にした1単位時間の授業展開
- ④学習指導支援員の活用による授業時間内での個別対応・指導の充実
- ⑤「授業改善プラン」に基づく授業実践と指導・評価計画の改善・実施
- ⑥小中連携教育における上鷺宮小学校との算数科の指導法の研究推進
- ⑦6年生における一部教科担任・交換授業の実施

## (3) 体力・健康の保持増進

年間を通して体育朝会や外遊び、オリンピック・パラリンピック教育の推進に取り組むとともに体育の授業改善に努め、日常的に運動に親しむ資質を育成して体力の向上を図る。食育や防災教育の推進、交通・安全指導の徹底により必要な知識等を習得させ健康で活力ある生活を営む実践力を育てる。また、特別支援教育コーディネーターを中心に校内支援委員会の活動を一層活性化させ、関係機関等との連携を取りながら、個に応じた指導ときめ細やかな支援による児童の心身の健やかな成長を図る。

### ✚ 中期経営目標

運動に親しむとともに健康・安全・防災に関する必要な知識等を習得し、健康で活力ある生活を営む力を身に付ける。

## ● 今年度の目標 1

運動に親しむ資質を育成し体力を向上させる。

### 〔具体的方策〕

<体力の向上>

- ①体育科における体づくり運動の工夫・改善
- ②毎週金曜日の体育朝会の実施（運動、オリンピック・パラリンピック教育）
- ③休み時間の外遊びの奨励（たてわり遊び、お好み遊び）
- ④体力向上月間（6月、10月、2月）の実施  
縄跳び・長縄、わくわくマラソン（1/13～2/10）5,6年マラソン記録会（2/10）
- ⑤体力テストに向けた取組と結果考察・取組改善

## ● 今年度の目標 2

心身の健康について理解し、楽しく明るい生活を営む態度を身に付ける。

### 〔具体的方策〕

＜心身の健康・健康教育の推進＞

- ① スクールカウンセラーを活用した校内委員会の充実、指導改善
- ② 学校保健計画に沿った保健指導の実施
- ③ 食事の重要性や楽しさ等を理解させ、健康につながる食育の推進
- ④ 食物アレルギーの教職員の情報共有の徹底と完全対応
- ⑤ 特別に支援が必要な児童への合理的配慮、特別支援教室専門員の活用
- ⑥ 食育・健康教育推進月間（1月）の実施

## ● 今年度の目標 3

安全について理解し、自ら安全に行動する力を身に付ける。

### 〔具体的方策〕

＜安全教育の推進、安全確保の徹底＞

- ① 計画的な安全指導と避難訓練の実施（「安全教育プログラム」の活用）
- ② 地域安全マップづくり（3年生）をとおした犯罪被害防止能力の向上
- ③ SNS 学校ルール作成・周知と SNS 家庭ルールへの働きかけと遵守
- ④ 交通安全教室、セーフティ教室、情報モラル講習会の実施と学年に応じた指導
- ⑤ 学校・保護者・警察共同による通学路安全点検の実施
- ⑥ 防災体験学習の実施と家庭への啓蒙による日常的な行動の習得
- ⑦ 安全・防災教育の徹底（「3.11を忘れない」「東京防災ノート」の活用）

## ★ オリンピック・パラリンピック教育の目標

2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会開催を踏まえ、児童がスポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善など、その果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び交流することを通して国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようにする。

## ● 今年度の目標

- ・ オリンピック・パラリンピックの精神や意義を理解する。
- ・ パラリンピックや障害に対する理解を深める。



### 〔具体的方策〕

＜安全教育の推進、安全確保の徹底＞

- ① オリンピック・パラリンピック学習読本の活用
- ② 障害がある人との交流や障害者スポーツの体験
- ③ 世界ともだちプロジェクトの取組  
メキシコ合衆国、ボスニア・ヘルツェゴビナ、コートジボワール共和国、カンボジア王国、キリバス共和国
- ④ ボランティアに関わる取組  
・ 6年生の奉仕活動  
・ 日本の伝統的な礼儀・作法、「おもてなし」の心、江戸しぐさ
- ⑤ 体育朝会等における全校での取組（オリンピッククイズやスポーツ体験）



## 6 保護者・地域との連携・協働

子供の健やかな成長を図るためには、学校・家庭・地域が方向性を同じくした教育支援を行うことが重要である。そのために学校は、個人情報に配慮した上で、教育活動について、目標・内容・取組等、具体的に家庭・地域に伝え、連携を図る基礎を築くことに努めなければならない。また、様々な教育支援・ボランティア活動を得ていることを全教職員が理解し、常に感謝の意をもって接し伝えることが大切である。

保護者・地域との連携・協働をとおして、地域ぐるみで子供を支援し効果的な教育成果を得るとともに、地域を愛し地域に生きる人間を育てていきたいと考える。

### ➤ 学校からの情報発信

- ・配布物 学校だより 学年だより 学級だより 各種配布物 ホームページ 校内掲示板
- ・学校行事 入学式 卒業式 運動会 展覧会 青空給食
- ・学校評価 保護者評価 児童評価 評価結果の公表
- ・保護者会等 学校説明会 学年・学級保護者会
- ・学校公開 授業参観 道徳授業地区公開講座 セーフティ教室 情報モラル講習会 防災体験
- ・交流活動 吹奏楽団（定期演奏会・ウィンターコンサート・地域コンサート・かみさぎまつり）

### 保護者・地域からの支援、連携と協働

- 「武蔵台小を育てる会」（学校評議員会） PTA 代表・町会代表・上鷺宮地区委員会代表等
- 「武蔵台小すこやか委員会」（学校保健委員会） PTA 代表・学校医・学校薬剤師
- 「武蔵台小校庭の芝生を育てる会」 スポーツ団体（KFC 等）・PTA・町会・上鷺宮地区委員会
- 「北中野中学校区地区懇談会」 次世代育成委員・PTA 代表・町会代表・関係機関

### ◆学習支援

- 茶道クラブ（野田さん・沼中さん）
- かみさぎことぶき会（星川さん・坂口さん・平野さん・中村さん・有吉さん・古賀さん）  
1年生の見守り 学習や生活の支援
- お話ポケット（元本校保護者）  
本の読み聞かせ
- 野方警察署 スクールサポーター（甲斐さん）  
地域の安全・セーフティ教室・薬物乱用防止教室（中野ライオンズクラブとの連携）
- テニスアカデミー  
テニスボールの寄付（椅子の脚に装着）
- 町会（上鷺宮5丁目町会・鷺宮6丁目町会・鷺宮6丁目南部町会）  
子供の見守り・声かけ・安全安心の創出
- 武蔵台小PTA  
登校見守り・教育活動ボランティア・防犯パトロール・ウインターコンサート・ベルマーク
- かみさぎ幼稚園 西鷺宮保育園  
交流活動（授業体験・給食体験・読み聞かせ・学校生活体験）
- 上鷺宮小学校 北中野中学校  
小中連携教育（共同研究・乗り入れ授業）
- 北中野中学校  
オープンキャンパス（授業体験・部活動体験・中学校紹介）・ミニティーチャー  
吹奏楽部の合同練習・ウインターコンサート・フラッグフットボール交流・部活動場所提供
- サクライ楽器  
吹奏楽団の支援

青少年育成上鷺宮地区委員会 次世代育成委員 主任児童委員 かみさぎ学童クラブ  
かみさぎ児童館 鷺宮すこやか福祉センター キッズ・プラザ武蔵台 地域の活動団体

年間の取組計画予定

	強化・推進取組	内容		参考
4月	交通安全推進月間	交通安全指導 交通安全教室(1)		春の全国交通安全運動(4/6-15) こどもの読書週間(4/23-5/12)
5月	家庭学習強化月間 (読書推進月間)	自転車安全教室(3) 家庭学習 読書推進活動 引き渡し訓練 地域班編成・集団下校		消費者月間(消費者庁) 消費者被害防止月間(警察庁) 自転車月間
6月	ふれあい(いじめ防止強化)月間 (体力向上月間)	歯科保健指導(2)(5) 薬物乱用防止教室(6) ふれあい集会(いじめ防止劇) DVD活用授業 水道キャラバン(4)		ふれあい(いじめ防止強化)月間 食育月間 水道ふれあい月間(東京都水道局) 歯の衛生週間(6/4-6/10) 薬物乱用防止運動月間(6/20-7/19)
7月	交流推進月間	武蔵台フェスタ 乗り入れ授業 たてわり遊び集会 セーフティ教室(全) 情報モラル教室(4,5,6)		青少年の非行・被害防止全国強調月間
8月				防災週間(8/30-9/5)
9月	防災教育重点月間 (家庭学習強化月間)	「地震の手引き」「3.11を忘れない」 防災ノート「東京防災」 防災体験学習(公開) 家庭学習 ふれあい環境学習(4) 健康チャレンジさわやかカード		自殺対策強化月間(都) 防災の日(9/1) 秋の全国交通安全運動(9/21-9/30)
10月	体力向上推進月間	運動会 お好み遊び集会	東京都体力向上努力月間 リデュース・リユース・リサイクル(3R)推進月間 読書週間(10/27-11/9)	
11月	ふれあい(いじめ防止強化)月間 (読書推進月間)	いじめ防止標語・ポスター作成 ふれあい集会(標語・ポスター発表) 読書推進活動 道徳授業地区公開講座		ふれあい(いじめ防止強化)月間 東京都教育の日(第1土曜日) 秋の全国火災予防運動(11/9-15) 伝統的工芸品月間 全国青少年健全育成強調月間
12月	人権教育推進月間	人権教育授業 高齢者会館交流	世界人権デー(12/10)人権週間(12/4-10) 「いのちの電話」フリーダイヤル週間(12/1-7) 障害者の日(12/9)障害者週間(12/3-9)	
1月	食育・健康教育推進月間	わくわくマラソン 食育授業 ユニセフ募金 健康チャレンジさわやかカード		全国学校給食週間(1/24-30)
2月	ふれあい(いじめ防止強化)月間 (体力向上月間)	ふれあい集会 たてわり給食・遊び マラソン記録会(5,6) 開校記念集会(2/17) 6年生を送る会		ふれあい(いじめ防止強化)月間
3月	学年引き継ぎ月間 (卒業をお祝いする月)	お別れスポーツ大会(5,6) 校長他特別授業(6)		自殺対策強化月間 春の全国火災予防運動(3/1-3/7)

- 4月 ○交通安全教室(1)は、安全な歩行について。佐川急便
- 5月 ○自転車安全教室(3)は、東京都青少年・治安対策本部交通安全課の「自転車シュミレーターによる交通安全教室」に申し込んだが抽選漏れ。来年度も継続して申込む。  
平成28年度は野方警察署に実施を依頼する。  
なお、自転車事故の発生件数統計を鑑みて5月に実施する。
- 6月 ○薬物乱用防止教室(6)は、中野ライオンズクラブ  
○水道キャラバンは、都水道局
- 7月 ○セーフティ教室は、1,2,3年と4,5,6年で実施。野方警察署。低学年は犯罪被害防止、高学年は非行防止が主。  
なお、長期休業である夏季休業日前に実施して児童の安全を図る。  
○情報モラル講習会(4,5,6)は学年ごとに実施。  
・4年生 NTTdocomo「スマホ・ケータイ安全教室(入門編)」  
・5年生 NTT東日本「ネット安全教室(小学校5年生~中学1年生向け) = (応用プラン「さくら小版」)」  
・6年生 KDDI「ケータイ教室 安全・安心講座(中級コース)」
- 9月 ○ふれあい環境学習は、中野区清掃事務所  
○各月に行っていた各学年の防災に関する体験を9月の土曜公開日に防災体験学習として実施する。  
(例)1年…防災倉庫、2年…地震に関する紙芝居、3年…初期消火、4年…起震車、5年…煙体験、6年…救急救命  
なお、避難所運営会議の協力を得て、簡易トイレ設営や炊き出しなどの訓練を行い、活動について広く保護者・地域に知らせる機会とすることを検討する。
- 6,11月 ○ふれあい月間では都教職員研修センターのDVD活用を図る。
- 他 ○5月の連休明けから2月まで月曜と水曜の放課後に区学習指導支援員による放課後学習教室を実施する。  
○年間をとおして、始業前の取組を固定する。(基本形)  
・火曜…ベーシックドリル、水曜…音楽・児童・たてわり、木曜…読書、金曜…体育  
○夏季休業中の水泳指導は、前半11回、後半5回実施する。  
○4月は前学年の週時程とする。1,2年生の5月は段階的に現学年の週時程に慣れる期間とする。  
○6月のスポーツテスト実施に向け、種目内容や計測等の仕方について5月初旬に研修を行い、体力向上に向けた継続的な取組を行う。  
○「家庭学習」「読書」を月間の取組とする。  
○集団下校と引き渡し訓練については、実際の行動に生かすためできるだけ早い時期に設定するものとする。平成28年度は5月に実施する。  
○オリンピック・パラリンピック教育については、東京都・中野区の施策によりリオオリンピック開催後に本格的に始める。  
○長期休業中の児童の安全確保のため、SNS学校ルールを7月までに作成し家庭に提示する。また、夏季休業中を活用してSNS家庭ルールを作成してもらうよう働きかける。  
なお、SNS学校ルール作成にあたっては、上鷺宮小学校、北中野中学校と連携を図り、地域が一体となったルール作成を行う。  
○「中野の100冊」の図書については学校図書館に整備する。